

巖谷國士★講演会

シュルレアリスムとは何か？

シュルレアリスム宣言
溶ける魚

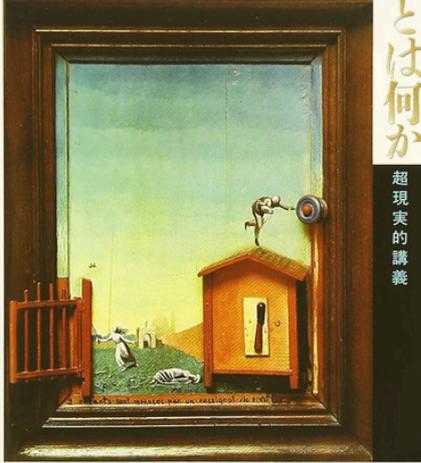
アンドレ・ブルトン著

巖谷國士訳



「シュルレアリスム宣言」こそは20世紀の芸術・思想の出発点である。夢、想像力、狂気を擁護して、現実の奥深くに隠された超現実を暴きだし、真の生、真の自由に至る革命の必要を高らかに謳いあげる。本書はその原書初版の構成に基づいて、自動記述による物語集「溶ける魚」を併載し、綿密な訳注を付した新訳決定版。

巖谷國士 シュルレアリスムとは何か



超現実的講義

おくま学芸文庫

ナジャ

アンドレ・ブルトン作

巖谷國士訳



パリの町で出会った妖精のような若い女・ナジャ——彼女とともに過ごす驚異の日々のドキュメントが、「真の人生」のありかを垣間見せる。「私は誰か？」の問いにはじまる本書は、シュルレアリスムの生んだ最も重要な、最も

美しい作品である。1963年の「著者による全面改訂版」にもとづき、綿密な訳注を加えた新訳・決定版。



赤 590.2
岩波文庫

Qu'est-ce que le Surréalisme ?

開催日：2024年10月12日（土）14時30分～16時00分（14時10分開場）
開催場所：愛媛大学 教育学部4号館 E41教室
参加費：一般 3,000円（愛媛日仏文化交流会会員 2,500円）学生500円

【プログラム】

- ★ 14時30分～ 巖谷國士★講演会
- ★ 16時00分頃～ 懇談&サイン会
- ★ 18時～ 著者を囲んで夕食会（別途申込必要）



👁️ 会場ではシュルレアリスム関連の貴重な資料をご覧になれます。

共催：愛媛日仏文化交流会 / 京都産業大学長谷川晶子研究室

協力：今治市玉川近代美術館

後援：今治市



いまからちょうど100年前の1924年は、フランスでアンドレ・ブルトンの『シュルレアリスム宣言』が刊行され、シュルレアリスム運動が始まった年です。数多くの詩人やアーティストの参加したこの運動は、やがて世界各地にひろまり、いわゆる運動にはめずらしく現在も生きつづけていますが、それは単なる文学・芸術の枠内にとどまる運動ではなく、20世紀という未曾有の大戦・疫病と災害の時代に、新しい世界の見方、人間の生き方を追求する運動だったからです。21世紀のいまもつづいている危機と不安の時代に、このシュルレアリスムの思想と実践について知ることは、世界の現実、身のまわりの事物、そして日常の生活を考える上でも有益であり、また必要なことでしょう。

日本では戦前から「超現実主義」とか「シュール」とかいう言葉に置きかえられ、なにか現実ばなれしたものと思われがちですが、本来のシュルレアリスムはむしろ現実を直視し、個人の生活・人生をよりよくしようとするものです。日本でも通用しているシュルレアリスムの基礎用語「オートマティスム」「オブジェ」「コラージュ」といった言葉の意味とひろがりを理解するだけでも、芸術や文学だけでなく、日常生活への視野が一気にひらかれることでしょう。

この講演では、シュルレアリスム運動の中心にいたアンドレ・ブルトンをはじめ、デュシャンやデ・キリコ、エルンストやマン・レイ、ミロやダリのような著名なアーティストや、日本の詩人・瀧口修造などにも触れながら、シュルレアリスムの本質と今日的な意義を語り、世界の見方、人間の生き方について考えてゆきます。シュルレアリスムを体現してきた文学・美術・写真・映画・漫画・アニメ・ファッションなどにも触れ、さまざまな画像をお見せすることは言うまでもありません。

巖谷國士（いわやくにお）

フランス文学者・批評家・作家・写真家・明治学院大学名誉教授。1943年、東京都港区に生まれる。祖父はメルヘン作家・俳人・児童文学者の巖谷小波。フランス文学の研究・翻訳や美術・映画・漫画などの批評、展覧会の監修などで広く知られているとともに、長年にわたってシュルレアリスムの実践をつづけてきた作家・エッセイスト・旅行家・写真家・講演家でもある。

著書：『シュルレアリスムと芸術』『封印された星：瀧口修造と日本のアーティストたち』『森と芸術』『旅と芸術 発見・驚異・夢想』『幻想植物園』『澁澤龍彦論 コレクション（全5冊）』『ヨーロッパの不思議な町』『ヨーロッパ100の庭園』『アジアの不思議な町』『マン・レイと女性たち』ほか多数。



講師の巖谷國士氏の著書は100冊をこえますが、今回の講演に直結するものとして、以下のようなものがあります。

- 巖谷國士著『シュルレアリスムとは何か』ちくま学芸文庫
 - アンドレ・ブルトン著／巖谷國士訳『シュルレアリスム宣言・溶ける魚』岩波文庫
 - アンドレ・ブルトン著／巖谷國士訳『ナジャ』岩波文庫
- いずれも入手しやすい文庫本なので、講演の前に目を通しておくことをお勧めします。

ほかに、文庫本としては以下のものも、この講演に関連します。

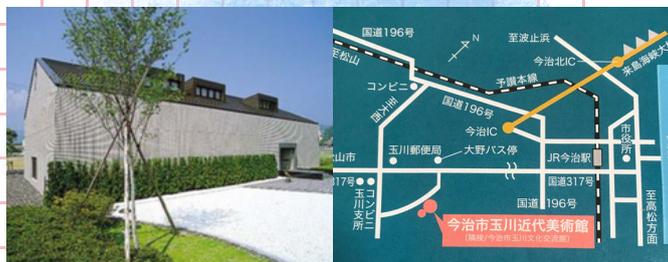
- マックス・エルンスト『百頭女』ほか2冊のコラージュ小説 河出文庫
- ルネ・ドーマル『類推の山』小説 河出文庫

コラボレーションイベント 開催!



今治市玉川近代美術館

開館時間 9:00-17:00 (原則月曜休館)
今治市玉川町大野甲86-4 TEL 0898-55-2738



今治市玉川近代美術館では、エルンストやミロをはじめとするシュルレアリストの作品を間近で見ることができます。シュルレアリスム100年コラボレーション企画として10月5日から12月22日(予定)の間、通常より多くのシュルレアリスム関係の作品が展示されています。ドライブがてら本物を見に行ってみよう!

上人坂ハナレうつつわや砥々

松山市道後湯月町2-36



上人坂は歴史的情緒がありながら、新たなスポットが次々と登場し、道後の注目エリアとなっています。講演会当日には、会場からもほど近いこのエリアで、オリジナルのフレンチカフェメニューを販売いたします。ぜひお散歩がてらお立ち寄りください!

申し込み・問い合わせ先 愛媛日仏文化交流会 <http://ehimenichifutsu.338l.jp>

参加申し込みフォーム：<https://forms.gle/9cQjHw4TpfrurJ8w7>

TEL:0898-33-3768 (OCHI) MAIL : info@338l.jp

